

従業員向け

放課後等デイサービス評価表

○ 本評価表は、放課後等デイサービスに従事する従業員の方に、事業所の自己評価していただくものです。

「はい」又は「いいえ」のどちらかに○を記入するとともに、従業員の視点で、「事業所が工夫していると思う点」や「改善が必要だと思われる点」などについて記入してください。

		チェック項目	はい	いいえ	未記入	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	11	1	2	・個室を利用し、子供の特性に合わせて有効活用できる ・一つの活動に集中できるよう個室ごとに活動を設けることがある ・もう1ヶ所位は扉の開閉できる部屋を作れたらと思う(施設による) ・柳沢2階1人クーリングする場所がない(角はあるが個室ではない)
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	9	3	1	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	10		3	・絵カード使用中(写真など) ・場所による ・場所への誘導や絵で知らせる ・視覚で理解しやすいマークや写真などの利用
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	12	1		・室内、車内の消毒と掃除(物の片付け) ・帰った後の掃除をきちんと行っている ・清潔は心掛けている(空間が狭い場所もある)
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	11		2	・個室の確認(クールダウン、医療的ケア室) ・利用者がある程度認知されている
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	8	2	3	・広く職員の参画はできていない ・わかっていない人がいるので全員がわかるように伝えた方がいい ・共通認識がされていないと感じることがときどきある ・1人1人の職員の振り返りはできていない ・スタッフ同士で声掛けしている ・決めたことに対する振り返りが必要
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	9	2	2	・連結性で情報共有している ・業務改善はしている
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	3	2	・全体会議をしている ・なかなか意見が上がらないので伝えやすい環境整備が必要 ・定期的にスタッフ同士の話し合いの場を設けている
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2	5	6	・わからない ・ときどき利用者の学校関係者が来訪されている
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	9	2	2	・少しずつ開催しているがまだ不十分 ・少しずつ増やしている ・定期的な研修の実施 ・全体会議を開いているが足りていないように感じる
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6	1	6	・現在取り組み中
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	9	4		・作成した内容の周知が乏しい
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7	2	4	・支援する施設ですぐに手に取れて見られるのが理想 ・簡潔にまとめたもの(今後気をつけるべきもの、今目標にしているものなど)があれば、スタッフ間で合わせ、そこに向かえるのでは…
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	8	2	3	・日々の共有は日報をよりよく活用
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	3	4	6	

	チェック項目	はい	いいえ	未記入	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など
適切な支援の提供	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7	1	5	・少しずつ導入されているがまだ不十分 ・支援内容があるのかもしれないが知らない
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	3	5	・月の行事や工作など各施設話し合っている
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7	1	5	
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	9	1	3	・計画の内容が周知されていない
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	12		1	・毎日の支援前の打合せ、情報交換、共有 ・支援開始前に打合せ、スタッフに共有されている
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか。	9	2	2	・LINEでその日の日報を流している ・支援記録に目を通すようにしている ・支援後の情報交換、共有(LINE) ・打合せはされていないが、支援記録にて共有している ・一部、事務所に戻る人の間ではできているのか(日報の写メを読んでいる人がいる) ・気づいた点は報告している
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	13			・徹底した検証はされていないがヒヤリハットは有効活用している ・より詳しく細かく記入していきたい
	23 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	8	2	3	・送迎時に保護者から自宅の様子など聞き取りする
	24 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	7	2	4	
	25 こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	9		4	・自分で遊びたいおもちゃ、おやつ選び ・おやつや流す曲などを利用者が選んでいる ・できていないところもある ・選択させてあげるだけの物のない施設もある
関係機関や保護者との連携	26 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	10		3	
	27 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7		6	
	28 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	11		2	・下校時は先生に声掛けを確認
	29 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5	2	6	
	30 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	9		4	・TELやメールなどで情報を共有している
	31 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	2	3	8	
	32 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	10		3	・地域行事の参加(お祭り、イベント)
	33 (自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか。	6	1	6	
34 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	11		2		

		チェック項目	はい	いいえ	未記入	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	2	4	7	・チラシをコピーして配布
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	2	5	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	1	6	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	8	1	4	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	10	1	2	・連絡帳への記入や電話をしている
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。		8	5	・コロナ禍だったので行われていない ・父母の会は開催できていない ・保護者会がない
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	11		2	・児発管が行っている
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	11		2	・ホームページやFacebookで活動を案内している
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	13			・事務所に保管
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	12		1	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	3	5	5	・地域住民の交流はまだ少ない
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	10		3	・勉強会を定期的に行っている ・活動の内容に取り組んでいる
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	8	1	4	・勉強会を定期的に行っている ・活動の内容に取り組んでいる
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	13			・連絡帳で情報確認
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	9		4	・食物アレルギーのある利用者が現在いない
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	8		5	
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5		8	・家族への周知はまだできていない
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	11		2	・ヒヤリハットを記入している施設としていない施設がある ・ヒヤリハット報告書の設置と情報共有 ・まだまだ積極的に出されていないことが多い
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	11		2	・計画作成しているが、その後の個々の評価が必要
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	4	1	8	・サービス計画にはまだ盛り込まれていない ・まとめていくところまでできていない	